

# I'D EVAC®

CE 0082

EN 12841 / C  
EN 341 / A

EAC TPTC 019/  
2011

NFPA

ANSI / ASSE :  
Z359.4-2013

Self-braking descender/belay device for preferential use at the anchor.  
Descendeur assureur auto-freinant pour utilisation préférentielle à l'ancre



## WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:  
- Read and understand all Instructions for Use.  
- Get specific training in its proper use.  
- Become acquainted with its capabilities and limitations.  
- Understand and accept the risks involved.

**FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.**

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actions, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :  
- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation.  
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.  
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.  
- Comprendre et accepter les risques induits.

**LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES;**

PETZL.COM

Latest version  
Dernière version

Other languages  
Autres langues

Technical tips  
Conseils techniques

PPE checking  
Fiche de contrôle EPI

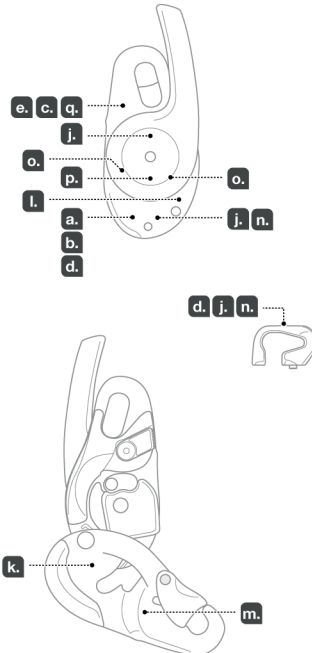
Warning symbols  
Panneaux d'alertes

(1) (2) (3) (4)

PETZL  
F-38920 Croles  
Cidex 105A  
Tél: +33 (0)4 76 92 09 00  
PETZL.COM  
ISO 9001  
© Petzl  
Made in France

**PETZL** Sustaining our Community  
Au service de la Communauté  
**FONDATION-PETZL.ORG**

### Traceability and markings Traçabilité et marquage



**CE**

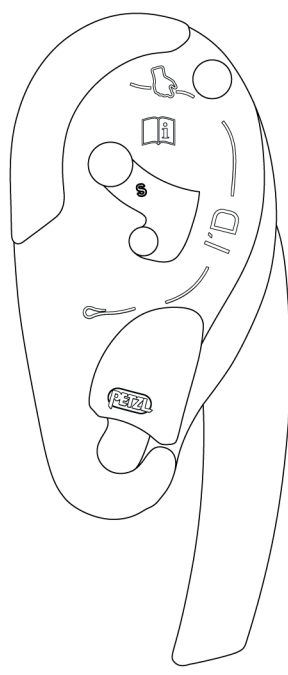
TÜV SÜD Product Service GmbH  
Zertifizierstellen - Ridlerstraße 65  
80339 MÜNCHEN  
N°0123

0082

APAVE SUDEUROPE SAS  
8 rue Jean-Jacques Vernazza  
Z.A.C. Saumaty-Séon - CS 60193  
13322 Marseille CEDEX 16  
N°0082

Serial number / Numéro de série  
YY M 0000000 000

CLASSIFIED  
UL  
45TF



EN341 : 2011/2A  
30/120 kg :  
I'DS + Petzl PARALLEL 10.5mm  
30/150 kg :  
I'DS + Petzl AXIS 11mm  
I'DL + Petzl VECTOR 12.5mm

Petzl  
F-38920  
Croles  
Cidex 105A

Pet. Per. 2000000000

**I'D EVAC**

Made in France 1289 (2011/2A)  
Diameter (Ø) 110 mm  
Ø 10 - 11.4 mm

LOOK & STORE

DESCEND

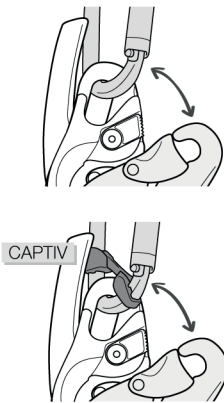
EN341 : 2011/2A  
30/120 kg :  
I'DS + Petzl PARALLEL 10.5mm  
30/150 kg :  
I'DS + Petzl AXIS 11mm  
I'DL + Petzl VECTOR 12.5mm

**CE** **EAC**

3. Inspection, points to verify  
Contrôle, points à vérifier

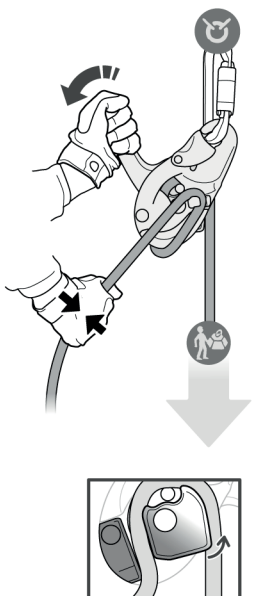


4. Compatibility  
Compatibilité

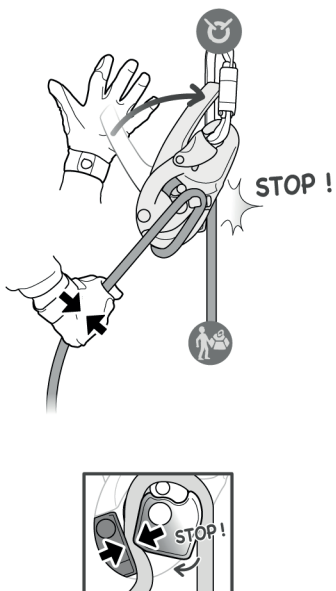


5. Function principle and test  
Principe et test de fonctionnement

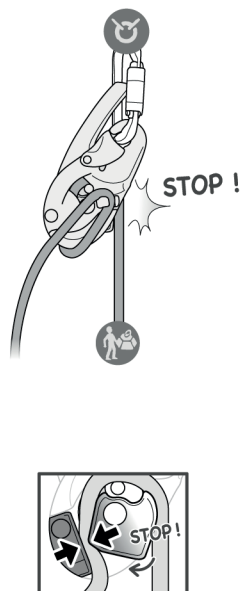
Descent  
Descente



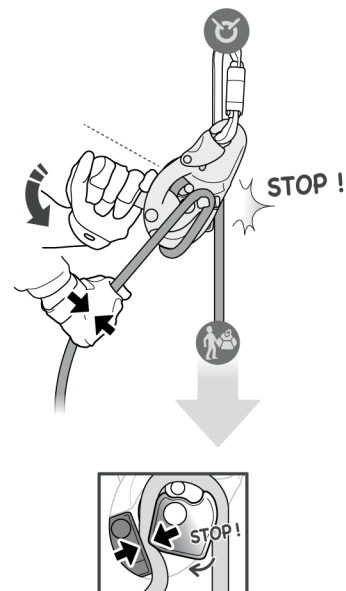
AUTO-LOCK system  
Système AUTO-LOCK



Locking  
Blocage

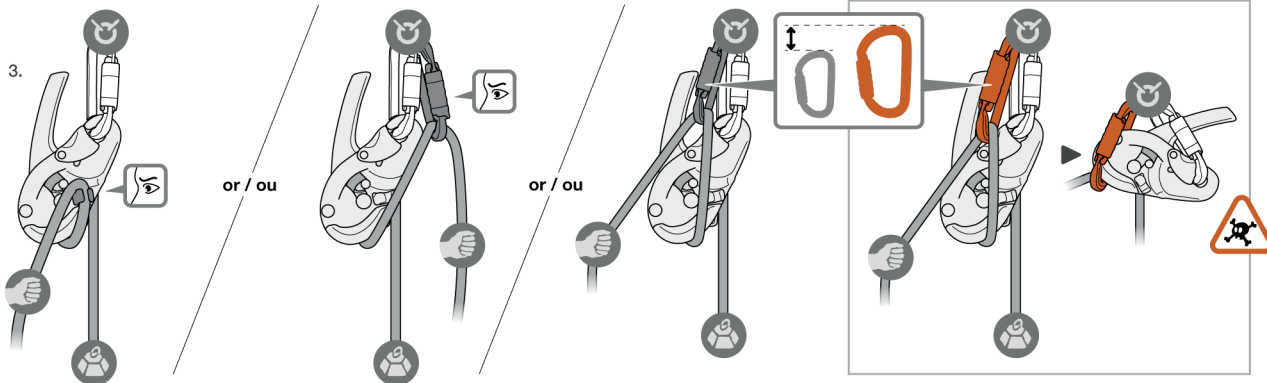
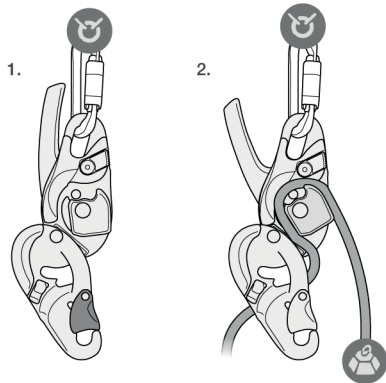


Anti-panic function  
Fonction antipanique

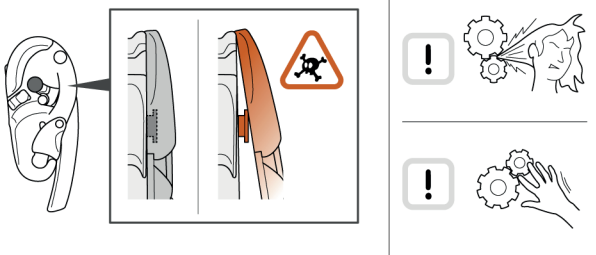
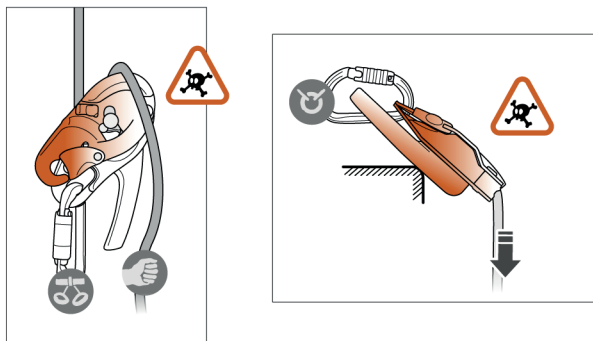
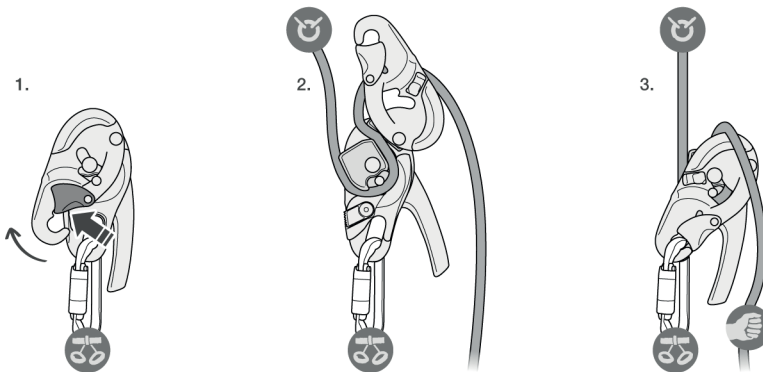


6. Installation  
Installation

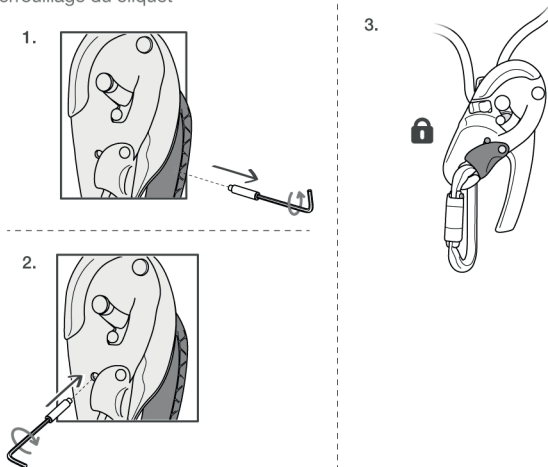
Device on an anchor  
Appareil à l'ancrage




Device on the harness  
Appareil au harnais

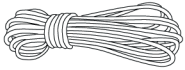


Locking the safety gate  
Verrouillage du cliquet



7. EN 12841 type C - Rope access  
EN 12841 type C - Accès sur corde

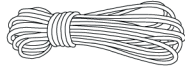
 **150 kg max.**



$10 \leq \varnothing \leq 11,5 \text{ mm}$   
**EN1891 A**

RESCUE / SECOURS

 **200 kg max.**



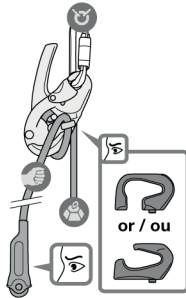
$10,5 \leq \varnothing \leq 11,5 \text{ mm}$   
**EN1891 A**

8. EN 341class A - Rescue descender  
EN 341class A - Descendeur pour secours

Maximum descent energy 7,5 MJ

Energie de descente maximum 7,5 MJ

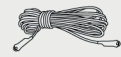
Rope Corde	Working load limit (EN341) Charge d'utilisation maxi (EN341)	Maximum descent Descente maximum
---------------	---	-------------------------------------



<b>Petzl PARALLEL 10,5 mm</b>	120 kg	200 m
<b>Petzl AXIS 11 mm</b>	150 kg	200 m

Rope specifications

Performances des cordes testées

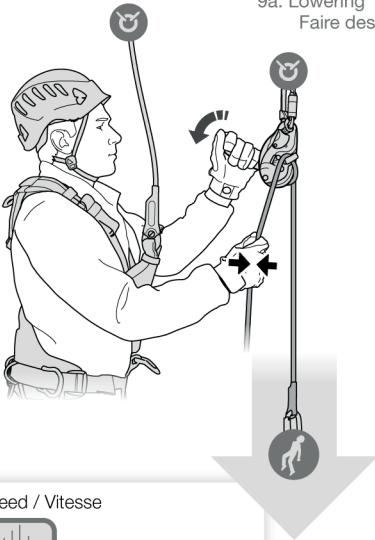


**Petzl PARALLEL 10,5 mm**      **Petzl AXIS 11 mm**

1. Sheath slippage (%) Glissement de la gaine (%)	1	1,3
2. Elongation (%) Allongement (%)	3,4	3
3. Mass of the sheath (%) Masse de la gaine extérieure (%)	45	41
4. Mass of the core material (%) Masse du matériau de l'âme (%)	55	59
5. Mass per unit length (g/m) Masse par unité de longueur (g/m)	75	82
6. Shrinkage (%) Rétractation (%)	2	2

9. Usage on an anchor  
Utilisation à l'ancrage

9a. Lowering  
Faire descendre

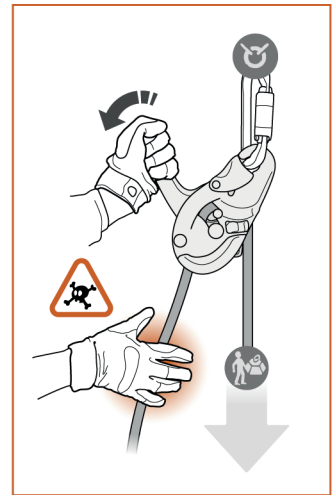
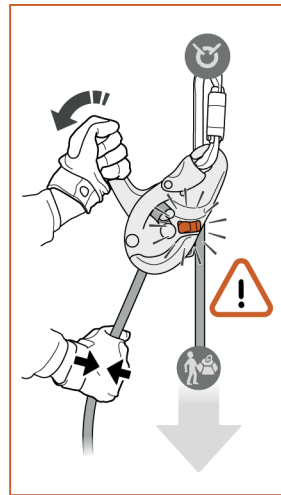
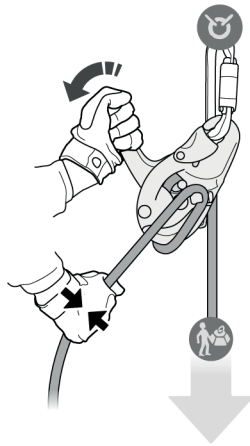


Weight / Poids  
**30 kg <  < 120 kg**


Rope / Corde  
 **$\varnothing 10 \text{ mm} \leq \text{  \leq 11,5 \text{ mm}$**

Weight / Poids  
**120 kg <  < 150 kg MAX**

Rope / Corde  
 **$\varnothing 11 \text{ mm} \leq \text{  \leq 11,5 \text{ mm}$**



Speed / Vitesse

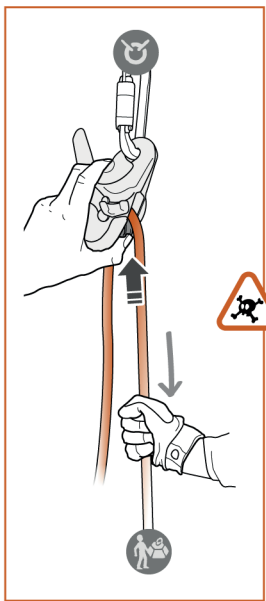
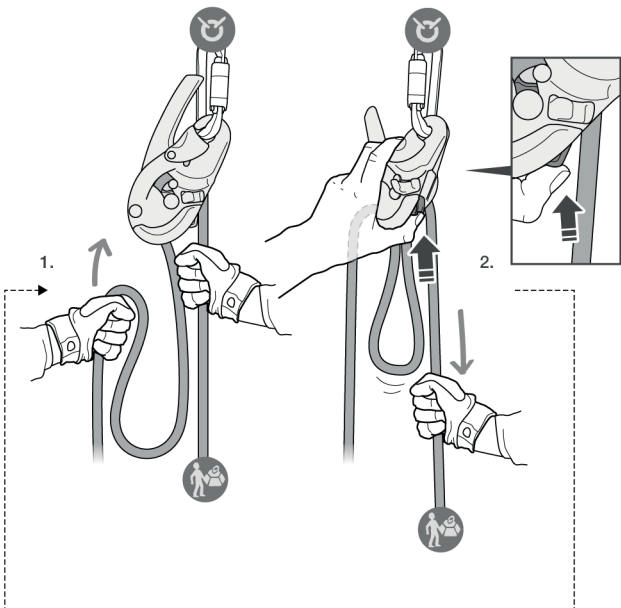
 **30 - 120 kg = 2m/s. MAX**  
**>120 kg = 0,5m/s. MAX**

Height / Hauteur

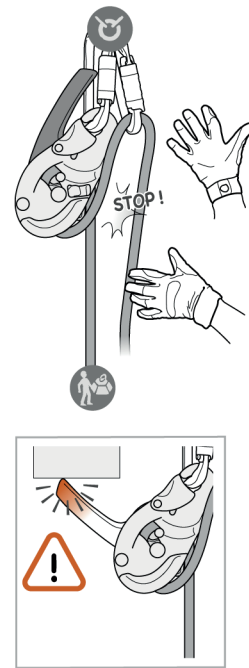
 **200 m MAX**

9. Usage on an anchor  
Utilisation à l'ancrage

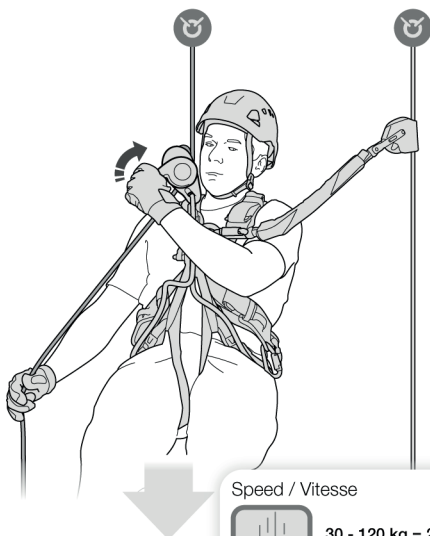
9b. Giving slack  
Donner du mou



9c. Stop position  
Position d'arrêt



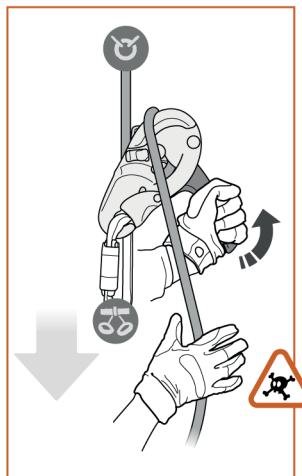
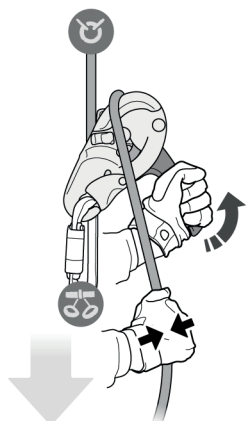
10. Usage on a harness  
Utilisation au harnais



10a. Descending  
Descente


Weight / Poids	
30 kg <	< 120 kg
Rope / Corde	
Ø 10 mm <	≤ 11,5 mm


Speed / Vitesse	
	30 - 120 kg = 2m/s. MAX >120 kg = 0,5m/s. MAX
Height / Hauteur	
	200 m MAX





10. Usage on a harness  
Utilisation au harnais

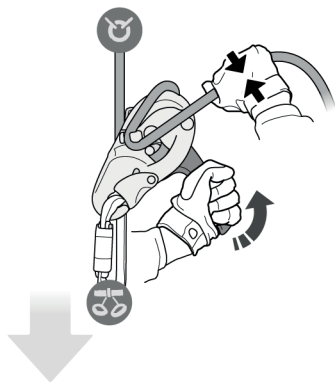
10b. Extra friction  
Ajout de freinage

Weight / Poids  
30 kg <  < 150 kg

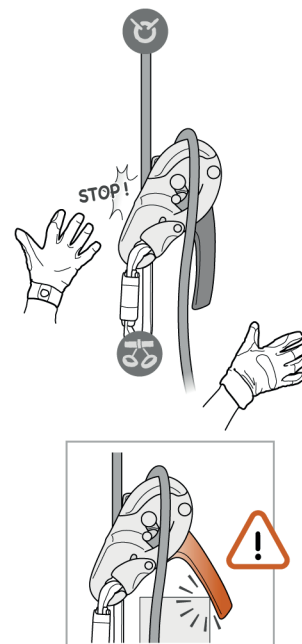
Rope / Corde  
Ø 10 mm ≤  ≤ 11,5 mm

Weight / Poids  
150 kg <  < 200 kg MAX





Rope / Corde  
Ø 10,5 mm ≤  ≤ 11,5 mm








10c. Stop position  
Position d'arrêt





11. Limitations on use  
Limites d'utilisation




Weight / Poids  Height / Hauteur  Speed / Vitesse  Rope / Corde 




 +  +  +  = 



12. Additional information  
Informations complémentaires





A. Lifetime / Durée de vie  unlimited / illimitée


B. Acceptable T° / T° tolérées  + 80°C / + 176°F  
- 40°C / - 40°F





C. Precautions for use / Précautions d'usage    etc...



D. Cleaning / Nettoyage  + 30°C maxi. / + 86°F maxi.  

E. Drying / Séchage  + 30°C maxi. / + 86°F maxi. 

F. Storage - Transport / Stockage - transport  + 30°C / + 86°F  
+ 10°C / + 50°F   

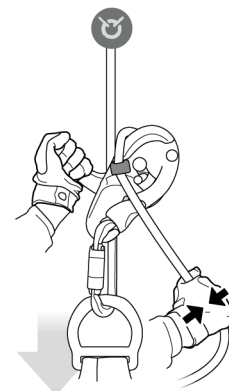
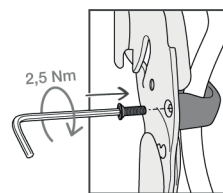
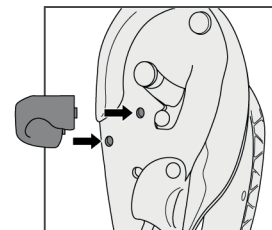
G. Maintenance / Entretien 

H. Modifications - Repairs / Modifications - Réparations     → Petzl

I. FAQ - Contact / Questions - Contact   → petzl.com

Accessories / Accessoires

Frein additionnel fermé  
Closed auxiliary brake





本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、いくつかの例のみを掲載しています。製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険の全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等は Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は (株) アルテリア (TEL 04-2968-3733) にご相談ください。

## 1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人保護用具 (PPE) です。本製品は個人保護用具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。アンカーに連結して使用するセルフロック式下降器 / ビレイ器具です。本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

## 責任

## 警告

**この製品を使用する活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。**

使用する前に必ず:  
- 取扱説明書をよく読み、理解してください  
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください  
- この製品の機能とその限界について理解してください  
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

**これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。**

この製品は使用方法を熟知している責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

## 2.各部の名称

(1) 可動サイドプレート、(2) ゲート、(3) 軸、(4) カム、(5) ブレーキプレート、(6) ハンドル、(7) アタッチメントホール、(8) ゲートロック用ホール、(9) ゲートロック用スクリュー、(10) 誤操作防止用キャッチ、(11) 補助ブレーキ (オープン)、(12) 末端側のロープ

## ハンドルポジション:

a. 停止および収納位置 (ロープがロックされ、ハンドルはひっかからない状態に収まります)  
b. 下降 (ハンドルで徐々にロックを緩めます)

## 主な素材:

アルミニウム合金、ステンレススチール

## 3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。ベツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。点検の結果を記録してください。点検記録に含める内容: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前および署名

## 毎日、使用前に

製品に亀裂や変形、傷、磨耗、腐食がないことを確認してください (サイドプレート、軸、リベット、カム、ブレーキプレート、アタッチメントホール、誤操作防止用キャッチ、補助ブレーキ)。ゲートの状態に問題がなく、正しく機能することを確認してください (スプリングの動き、ゲートが完全に閉まること)。ハンドルの状態に問題がなく、正しく機能することを確認してください (カムおよびスプリングの動き、バニック防止機能)。カムの動きに問題がないことを確認してください。

## 使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。  
警告: ロープの状態 (磨耗、汚れ、水分、雨、水等) によってロックの効き具合は変わります。  
ブレーキの効き具合は、ロープの状態および使用状況 (直径、水分、雨、水、汚れ等) によって変わります。全てのロープにおいて、使用前にブレーキの効き具合に慣れおく必要があります。

## 4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。  
I'D EVAC と併用する用具は、使用する国における最新の規格に適合している必要があります (例: ヨーロッパにおけるハーネスの規格 EN 1497 または EN 813)。  
ゲートにより、コネクタに接続した状態で可動サイドプレートを開けてロープをセットできます。コネクタを正しい位置に維持するために、I'D EVAC にはポジションカバー CAPTIV を併用できます。

## 5.機能の原理と確認

I'D EVAC は、ロープが器具の中で一方方向にはロックし、反対方向にはスライドします。ロープとの摩擦によってカムが回転し、ブレーキプレートとの間にロープを挟むことでロックします。ロックは、ハンドルを操作することにより徐々に解除できます (末端側のロープから絶対に手を放さないでください)。警告: ハンドルの引き過ぎはコントロールを失う原因になります。

## オートロックシステム

オートロックシステムにより、ハンドルが停止位置に戻り、器具が自動的にロックします。

## バニック防止機能

ユーザーがハンドルを強く引きすぎると、バニック防止機能が作動して下降を自動的に停止します。下降を再開するには、ハンドルを停止位置に戻してから再度引いてください。

## 6.I'D EVAC のセット

ハーネスまたはアンカーへ連結するために、I'D EVAC にロックングカラビナを取り付けます。  
**6a.アンカーへの連結**  
可動サイドプレートを開きます。器具に描かれているアイコンの方向に従って、ロープをカムの周りにセットします。可動サイドプレートを閉じ、ゲートが完全に閉まっていることを確認してください。ロープをセットした時は毎回、荷重がかかる方向に引いてロープがロックすることを確認してください。ロープを、アンカーにセットされたディレクション用

のカラビナに通して折り返すか、補助ブレーキに通します。警告: 誤操作防止用キャッチは、ロープがアンカーにセットされたディレクション用のカラビナで折り返されている時のみ作動します。

## 6b.ハーネスへの連結

可動サイドプレートを開きます。器具に描かれているアイコンの方向に従って、ロープをカムの周りにセットします。可動サイドプレートを閉じ、ゲートが完全に閉まっていることを確認してください。ロープをセットした時は毎回、荷重がかかる方向に引いてロープがロックすることを確認してください。誤操作防止用キャッチにより、逆さに取り付けられたロープを検出することができません。

## 6c.ゲートのロック

ロープをセットした後には器具が開くのを防ぐ必要がある場合は (レスキューキット等)、付属のスクリューでゲートをロックすることができます。

## 7.ロープアクセス

### EN 12841:2006 タイプ C

ロープアクセスのための下降器です。最大使用荷重: 150 kg (1 人)、レスキューにおいては、直径 10.5 ~ 11.5 mm のロープを使用しのみ 200 kg (2 人) まで使用できます。CE EN 12841 タイプ C の認証試験で使用されたロープ:

- バツル製 CLUB 10 mm  
- トイフルペルガー製 KMIII 11.5 mm  
- 墜落や振り子のリスクを軽減するため、I'D EVAC とアンカーの間のロープができる限り垂直になり、たるまないようにしてください。  
タイプ B および C の器具は、ロープアクセス用にデザインされており、タイプ A 適合のバックアップシステム (例 ASAP) と併用しなければなりません。ユーザーの全体重がバックアップ用ロープにかかっている時は、バックアップ用ロープが作業用ロープとなるため、別のバックアップ用ロープと併用しなければなりません。

## 8.レスキュー用下降器

### EN 341:2011 class A

- 下降の最大エネルギー - 7.5 MJ  
エネルギー = ユーザーの体重 x 重力 x 下降距離 x 下降の回数  
- 試験で使用されたロープ、最大使用荷重、最長下降距離: 図を参照してください  
- 最小使用荷重: 30 kg  
- 墜落時のリスクを軽減するため、I'D EVAC とユーザーの間のロープができる限り垂直にしてください  
- 次に点検されるまでの期間、I'D EVAC を支点に設置しておく場合、周囲の環境から保護してください  
- EN 341 試験温度: 乾燥した状態で -40 °C、濡れて冷えた状態で -4 °C  
- 下降が妨げられない方法で I'D EVAC を支点に設置してください  
- 下降速度をコントロールしてください: コントロールは一度失うと取り戻すのが困難です  
- 下降が長すぎたり速すぎたりすると、I'D EVAC が過熱し、ロープが損傷する場合があります  
- I'D EVAC を EN 341 に適合した下降器として使用する場合、用途はレスキューに限定されます  
- 試験で使用されたロープの性能: ナイロンおよびポリエステル製のロープ。  
1. 外皮のすべり (%)  
2. 伸び率 (%)  
3. 外皮率 (%)  
4. 芯の占める率 (%)  
5. 重量 (g/m)  
6. 収縮率 (%)

### ANSI / ASSE Z359.4 - 2013

最長下降距離: 200 m  
I'D EVAC は、器具の過熱を避ければ複数回の下降を続けて行うことができます。  
ANSI Z359.1、Z359.4 および全ての該当する規則を参照してください。  
エネルギー = ユーザーの体重 x 重力 x 下降距離 x 下降の回数  
作業またはレスキューに使用するアンカーは 3100 ポンド (13.8 kN) 以上の強度を持ち、少なくともシステムにかかる荷重の 5 倍の強度が必要です。フォールアレスト用にアンカーを使用する場合はそれ以上の強度を持ち、ANSI Z359.1 規格の要求事項に適合している必要があります。  
支点の強度を減少させず、また使用中にシステムが偶発的に動かない方法で器具を支点に連結する必要があります。実際に全荷重をかける前に、テンションをかけて確認してください。

## 9.アンカーに連結しての使用

末端側のロープは、必ずアンカーにセットされたディレクション用のカラビナで折り返す、または補助ブレーキに通してください。  
警告: 補助ブレーキ (オープン) 使用の際には、ロープを常に補助ブレーキ内に維持するようにしてください。ロープが補助ブレーキから外れてしまふおそれのあるロープのねじれやループに注意してください。

### 9a.ロープダウン

末端側のロープを握ったまま、ゆっくりとハンドルを引いてロープを流してください。

### 9b.ロープを繰り出す

末端側のロープを握ったまま、親指でカムを押さえロープが流れる状態にしてください。もう片方の手でロープを引いて繰り出してください。

### 9c.停止位置

ロープから手を離す前に、ハンドルが停止位置に正しく戻っていることを確認してください。  
構造物や器具に接触しないように注意してください。ハンドルが停止位置に戻るのが妨げられるおそれがあります。ハンドルが停止位置にない場合、ロープが偶発的にひっかかり、ロック解除の原因となるおそれがあります。

## 10.ハーネスに連結しての使用

### 10a.下降

末端側のロープを握ったまま、ゆっくりとハンドルを引いてロープを流してください。

### 10b.摩擦の追加

スピードのコントロールが困難な場合、ロープが新しい場合や滑りやすい場合、大きな荷重や 2 人で使用する場合は、摩擦を増やして使用してください。  
摩擦を増やすには、I'D EVAC のカラビナに別のカラビナをセットしてロープを折り返すか、補助ブレーキに通します。  
警告: 補助ブレーキ (オープン) 使用の際には、ロープを常に補助ブレーキ内に維持するようにしてください。ロープが補助ブレーキから外れてしまふおそれのあるロープのねじれやループに注意してください。

### 10c.停止位置

ロープから手を離す前に、ハンドルが停止位置に正しく戻っていることを確認してください。  
構造物や器具に接触しないように注意してください。ハンドルが停止位置に戻るのが妨げられるおそれがあります。ハンドルが停止位置にない場合、ロープが偶発的にひっかかり、ロック解除の原因となるおそれがあります。  
**10d.短い距離のロープ登高**  
ハンドルを操作せずに、I'D EVAC を上方向にスライドすることができます。

## 11.使用の制限

本取扱説明書は、重要な使用条件について記載しています: 使用荷重、距離、速度、併用可能なロープ等。  
ロープの状態 (新しいロープはより滑りやすい) や使用温度 (高温下ではブレーキの効きが悪くなる) 等、ここで網羅されていない要因が器具の機能に影響を与える場合があります。

**本下降器は、使用条件が平均的な場合において最適に機能します。全ての使用条件が上限に近い場合、器具の機能は限界に達します。**

**極端な使用条件下では、下降のコントロールが失われ、ロープが損傷する危険性があります。**

十分に注意を払い、特別な措置 (ブレーキの追加、速度の減少、中間支点を使用して下降を分割する等) を積極的に取ってください。

### 低温下における使用の制限:

通常の状態で -40 °C。  
雨、波しぶき、結露等、特に濡れて冷えた状態で -4 °C。これらの条件下では、ロープおよび下降器の機能が低下するおそれがあります。

## 12.補足情報

- I'D EVAC は、フォールアレストシステムでの使用には適していません - 過度な動荷重がかかると、ロープが損傷する可能性があります  
- この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります

- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上となるようにしてください。アンカーは、最低でも 12 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません

- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります

- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください

- フォールアレストシステムで身体のサポートに使用できるのは、フォールアレストハーネスのみです

- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります

- 警告、危険: 製品がさらさらした箇所や鋭利な角、稼働中の機械、電源に接触しないように注意してください

- 電気や高温、化学薬品等による危険がある区域で使用の際は十分に注意してください

- ユーザーは、高所で活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります

- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください

- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていない場合があります

- 製品に記載されたマーキングが読めなくならないように注意してください

### 廃棄基準:

警告: 極めて異例な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:  
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった  
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある  
- 完全に使用履歴が分からない

- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また他の器具との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された  
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

### アイコン:

**A.耐用年数 (特に設けていません) - B.使用温度 - C.使用上の注意 - D.クリーニング - E.乾燥 - F.保管 / 持ち運び - G.メンテナンス - H.改造 / 修理 (パーツの交換を除き、ベツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - I.問い合わせ**

### アクセサリ

補助ブレーキ (クロス): 常時必要なブレーキの追加用 (レスキューキット等)

### 3年保証

原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。

### 警告のマーク

1. 重傷または死につながるおそれがあります。2. 事故や怪米につながる危険性があります。3. 製品の機能や性能に関する重要な情報です。4. してはいけない内容です。

### トレーサビリティとマーキング

a. 個人保護用具の規格の要求事項に適合、EU 型式検定を行った公認認証機関 - b. この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c. トレーサビリティ、データマトリクスコード - d. ロープの直径および最大使用荷重 - e. 個別番号 - f. 製造年 - g. 製造月 - h. ロット番号 - i. 個人識別番号 - j. 規格 - k. 取扱説明書をよく読んでください - l. モデル名 - m. ロープの方向 - n. 最長下降距離および使用気温 - o. ハンドルポジション - p. NFPA および ANSI/ASSE 認証機関 - q. 製造者住所